



「まなびピア川辺」（川辺町）にて 「ぎふ水土里^{みどり}の展示会」を実施しました

県では食料生産を担うだけでなく、災害の防止や生態系を保全するなど、様々な役割を有する農地や農業用排水路等の整備を進めています。

このたび、こうした取り組みを広く県民にPRするため「ぎふ水土里の展示会」を実施しました。

記

- 1 日時 令和5年11月25日(土) 9:00~17:00
11月26日(日) 9:00~15:00
- 2 場所 「まなびピア川辺」会場内（川辺町中央公民館ロビー）
- 3 内容
 - 【パネル展示】
 - ①「ぎふ水土里のプロジェクト」PRパネル
 - ②「農業・農村の多面的機能」PRパネル
 - ③川辺北小学校4年生を対象とした「ぎふ田んぼの学校活動事業」の実施状況
 - 【クイズ・アンケートの実施】
農業・農村の多面的機能についてのクイズ・アンケート
 - 【パンフレットの配布】
ぎふ水土里のプロジェクト、農業・農村の多面的機能、ぎふの田舎応援隊などのパンフレット
- 4 実施結果
 - ・展示パネルを眺め、パンフレットを手取るなど、100名程度の方が来場され、クイズ・アンケートに回答していただきました。またその方々に啓発グッズ（下敷き、タオル、軍手）を配布しました。
 - ・農業農村整備事業（農地、水路、ため池、農道などの整備）等について、以下のような意見をいただきました。

<主な意見・要望>

- ・田んぼの草刈りは根気がある作業で体力も必要である
- ・水田は大雨時に水が保留できるため、水田をできるだけ保存してほしい
- ・美しい農村、力強い農業が続いてほしい
- ・子ども達の未来のためにも農地がしっかり守られるといいと思う
- ・農業水路や田んぼにカモを見つけてうれしくなる。この風景を残せたらいいな

5 実施状況写真
【会場の様子】

